

問題7

(1) S市に住んでいるみち子さんの家の6月と7月の2か月間の水道使用量は、 53m^3 なので、

基本料金		2600円
0m^3 をこえて 20m^3 まで	$48 \times 20 = 960$	960円
20m^3 をこえて 40m^3 まで	$98 \times 20 = 1960$	1960円
40m^3 をこえて 60m^3 まで	$188 \times 13 = 2444$	2444円

したがって、 $2600 + 960 + 1960 + 2444 = 7964$

(答え) 7964円

(2) よし男さんの家の10月と11月の2か月分と8月と9月の2か月分の水道使用量と水道料金の違いは、 10m^3 で2300円です。

10m^3 の違いで2300円の差が出ることを考えたとき、
かりに一つの範囲内でその差が生じたとしてみると、

0m^3 をこえて 20m^3 までの範囲内では、	$48 \times 10 = 480$
20m^3 をこえて 40m^3 までの範囲内では、	$98 \times 10 = 980$
40m^3 をこえて 60m^3 までの範囲内では、	$188 \times 10 = 1880$
60m^3 をこえて 100m^3 までの範囲内では、	$248 \times 10 = 2480$

となることから、10月と11月の2か月分と8月と9月の2か月分の差は、 40m^3 をこえて 60m^3 までの範囲と 60m^3 をこえて 100m^3 までの範囲で生じていると考えられる。
このことを表にまとめると、

40m ³ をこえて 60m ³ までの使用量	1	2	3
40m ³ をこえて 60m ³ までの料金	188	376	564
60m ³ をこえて100m ³ までの使用量	9	8	7
60m ³ をこえて100m ³ までの料金	2232	1984	1736
合計金額	2420	2360	2300

上の表から、よし男さんの家の8月と9月の2か月分の水道使用量は 67m^3 だったことが分かり、10月と11月の2か月分の水道使用量は 57m^3 であるといえる。

(答え) 67m^3